

<霊的備え>

味わい 見つめよ。主がいつくしみ深い方であることを。

幸いなことよ 主に身を避ける人は、主を恐れよ。主の聖徒たちよ。

主を恐れる者には 乏しいことがないからだ。

(詩篇 34：8-9)

<理解の手引き>

アブラム (アブラハム) は、神によって導かれた約束の地で、飢饉に直面しました。それは、アブラム (アブラハム) が約束の地で経験した最初の試練でした。そのため、アブラム (アブラハム) はその約束の地を離れ、エジプトに下って行きました。

しかし、それは神によって導かれたことではなく、妥協による選択と言っても良いでしょう。このような信仰によらない行為は、神の祝福を受けることができないばかりか、罪を犯すすきを与えてしまいます。

案の定、アブラム (アブラハム) はエジプトの地で偽りの罪を犯してしまったのです。しかし、そのような中でも、神の救いの御手は、罪を犯したアブラム (アブラハム) の上に伸ばされ続けられたのです。ここに、神の真実があると言っても良いでしょう。信仰の父と呼ばれたアブラハムも、最初からすばらしい信仰を持っていた訳ではなかったのです。

<考えてみよう>

(観察) エジプトに下っていったアブラム (アブラハム) は、そこでどんな罪を犯しましたか？

.....

.....

.....

(解釈) 何故、彼はそのような罪を犯してしまったのでしょうか？

.....

.....

.....

(適用) 私たちが、罪を犯したり、誘惑に陥る時は、どのような時でしょうか？

.....

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....

.....